

福祉専門職の皆様へ

「個別避難計画」作成にご協力ください

明石市では、近い将来発生が予想される南海トラフ地震などに備えるために、
「災害時にひとりで避難するのが困難な人」について、避難場所や避難経路、避難にはどのようなサポートが必要かなどを検討し準備する「個別避難計画」を作成しています。

この取り組みは、自治会・町内会単位で行っており、意向のある地域から順次作成を進めています。計画の作成対象者は、みなさんが担当されている「高齢者」「障害者」のうち、避難・避難所生活にサポートを必要とする人です。

災害時に効果的なサポートを行えるよう、みなさんには取り組みの中で、福祉的観点でアドバイスをいただきたく存じます。

今後、担当されている方が計画の作成対象となった際は、お力添えをお願いします。

※もし、みなさんが担当されている中で、ご自身で計画の作成を希望する人がいれば、「市」や「総合支援センター」へお知らせください。

取り組み概要

この取り組みは、みなさんの他に、自治会(町内会)、民生委員やまちづくり協議会、明石市が連携し、下表の流れで取り組みます。



	実施項目	内容
1	候補者の選定ミーティング ・関係者が意見を出し合い、候補者を選出	自治会館等で関係者が集まり実施
2	候補者に取組説明と作成の同意を得る	関係者が候補者宅を訪問し実施
3	対象者(同意を得た候補者)への聞き取り ・計画に盛りこむ内容を具体的に検討 ・避難サポーターのマッチング	月例訪問の前後の時間などで実施 対象者1人あたり30分～1時間程度が目安
4	避難訓練の実施	検討内容に基づく避難訓練を実施
5	訓練結果の検証・フィードバック	関係者による意見交換を実施、改善点を反映
6	計画完成	

ケアプランとの連携について

災害に備えて、みなさんが担当されている方のケアプランに、日頃から災害時の緊急連絡先、避難先などの情報を記載しておいてください。

その中で、“災害時に避難できるか心配”“近隣の支援が必要では”というケースがあれば個別避難計画の取組と連携し、避難訓練などで内容を検証してみませんか。

